第４４５回

読谷村議会定例会
一般質問通告要旨

通 告 者	１７名
質問時間	30 分以内 答弁を含まず
質問方法	一問一答

第４４５回　読谷村議会定例会

一　般　質　問　通　告　者

通告順	議席番号	氏　　名	備　　考
1	13	上地　　榮	平成27年12月14日（月）
2	15	長濱宗則	
3	6	仲宗根盛良	
4	10	比嘉　幸雄	
5	2	知花　徳栄	
6	8	新垣　修幸	平成27年12月15日（火）
7	11	津波古　菊江	
8	4	山内　政徳	
9	7	仲眞　朝雄	
10	12	上地　利枝子	
11	5	山城　正輝	平成27年12月16日（水）
12	14	伊佐　眞武	
13	3	新城　昭彦	
14	16	神谷嘉栄	
15	17	城間　　勇	
16	1	與那覇　徳雄	平成27年12月17日（木）
17	18	國吉　雅和	

平成２７年　第４４５回読谷村議会定例会一般質問

平成27年12月14日（月）

順序	質問者	質　問　事　項
1	上地　榮	１．基地問題について問う ①日米において環境補足協定が平成２７年９月に締結されたが、その内容について問う。 ②トリイ通信施設内の調査も可能か。 ２．読谷村新火葬場建設について問う ①山田区からの意見書の内容は。 ②その意見書について対処策は。 ③もっと事前に山田区に説明すべきではなかったか。 ④建設が遅れることはないか。 ３．快適な住環境の確保について ①村内に不法投棄場所は何箇所あるか。 ②当該場所を解消するための方策は。 ③当該場所に立てた不法投棄の看板は村全体で何枚か。 ④当該場所に立てられた不法投棄の看板が雑草によって見えない状況を確認しているか。 ４．県道６号線の交通渋滞の悪化について ①赤犬子宮前のバス停標示板の移動により、バス乗客の昇降中は後続車輌が通行できなく、交通渋滞を悪化させているとの声がある。 ②当該道路の整備の経過と上記の問題を把握しているか。 ③その解決策は。 ５．村民の健康づくりについて ①平成２６年度における人間ドック受診者（国保会計７５９人、一般会計１５３人、合計９１２人）の健康相談の流れは。（具体的に） ②人間ドックの受診者の分析結果は。 ③健康相談の成果の実態は。 ６．マイナンバー制について ①マイナンバー制度の取り組みと現状は。 ②10 月５日から発送が始まると云うが、まだ入手していない状況もあり、遅れてないか。 ③県内事業者には、必要な対応について十分周知が進んでいないと云うが、本村の場合はどうなっているか。 ④情報流出対策やサイバー攻撃に対する対策は。
2	長濱宗則	１．読谷村の臨時・嘱託職員について ①平成２７年度の正規職員、臨時・嘱託職員数は。 ②臨時・嘱託の採用基準と８職種の臨時・嘱託職員数は。 ③臨時・嘱託職員の 10 代・20 代・30 代・40 代・50 代の男女別を問う。 ④臨時・嘱託職員の平均収入。 ⑤公立保育所の正規職員、臨時・嘱託の平均月収は。

		2．　読谷村の防災から ①自主防災組織の読谷村の防災組織率を問う。 ②読谷村と防災協定を締結した団体名。 ③防災ラジオの導入の予定はないか。 3．ふるさと納税について。 ①現在の進捗状況は。 ②県内の自治体の動向は把握しているか。 ③地域経済活性の一躍を担う機会として捉えているか。 4．待機児童ゼロ対策から ①新規２認可保育園の開設で目標に近づけるか。 ②保育士の確保対策は。 ③保育士試験対策講座の開設を伺う。 5．泰期プレミアム商品券から ①完売まで販売システムに村民から苦情はなかったか。 ②使用期限を村民に周知すべきでは。 ③地域経済活性に貢献されたか。
3	仲宗根盛良	1．県世界文化遺産保存活用協議会について ①８月 26 日に同協議会の初会議が開催されたと聞くが、その協議内容について伺いたい。 ②遺産の適切な活用方策についてどのような内容になったか。 ③本村観光協会からも有効活用について連携したいとあるが、村当局の考え方を伺いたい。 ④口コミサイト「トリップアドバイザー」の「行ってよかった！日本の城ランキング」に座喜味城跡が第 11 位にランクされている。 評価された内容も「・・・丘の上に優美な曲線を描いている城壁は圧巻だ」と評されている。城跡の有効活用を検討すべきと思うがどうか。 2．資源ごみ集団回収事業奨励金について ①現在、何団体が申請し、交付を受けているか。（種別、団体名、金額） ②本事業に対する村の方向性について伺いたい。 ③本村での持ち去り事案や村民からの苦情等の実態はどうなっているか。 ④資源ごみの持ち去りに対する対処法はどのように指導しているか。 3．非常用食の試食について ①保存の品目と実態はどうなっているか。 ②賞味期限などもあり、避難訓練と同様に試食会などの計画をしてはどうか。 ③防災における夜間訓練も必要と言われ、その計画もあるか。 4．役場職員の定数管理（増員）について ①職員の採用計画と配置の方針を伺いたい。 ②県内はもとより本村も非正規職員がかなり多くなってきている。その理由は何か。 ③保育所においても非正規職員が多かったと思うが、県からの指導監査の指摘もあり、今後の方向性を伺いたい。

		5．スケートボード施設の新設について 多くの児童生徒に人気のあるスケートボード施設を残波岬の宇宙展望塔跡地へ計画してはどうか。 6．糖分や塩分、油分の含有表示について 役場ロビーなどへの陳列棚を設置し、日常的に村民への健康教育関連として教宣する考えはないか。 7．こども医療費助成事業について ①現行は入院で中学校卒業まで、通院が小学校就学前までと引き上げられてきていますが、通院を小学校卒業まで拡大できないか。 ②拡大実施に関し、どのような課題があるか。
4	比嘉幸雄	1．防犯灯の設置状況について ①比謝川大橋（赤橋）の外灯が何ヵ月も消えている。 何故か、その説明を求める。 ②読谷中学校への喜名・親志地区からの通学路である先進農業支援センターうらに外灯がなく、特に冬場は早く日が沈むため生徒の安全が確保されていないと考えるが、村当局の考えを伺う。 ③自治会管理の防犯灯の数、村管理の防犯灯の数、それぞれのメンテナンス方法等の説明を求める。 2．陶芸教室について 去る3月定例会にて、與那覇徳雄議員の質問に対する答弁で、平成27年度より3名の嘱託職員（施設管理委託、技術指導委託、ガス窯管理委託）のメドはついているという説明がありましたが、同教室の募集があったという話は聞こえません。説明を求めます。 3．国民保護法について 去る9月27日付の琉球新報紙上にて、県が県内各市町村の策定状況を調べた所、今年3月9日現在で読谷村は未策定であるという報道がありました。それについて説明を求めます。 4．政務活動費を活用した県外先進地視察より 情報化時代の議会改革の一貫としてのタブレット端末導入についての考えを伺う。
5	知花徳栄	1．村道北浜屋線の整備計画があったと思うが、その計画はどうなっているか。 ①現在の道路形態になった経緯は。 ②当該道路の今後の方針は。 2．村営住宅について ①村条例の趣旨に基づき低所得者・生活保護世帯を優先に入居させるべきと思うが、このことについて伺う。 ②環境保全（草刈り・清掃）はどうなっているか。 ③瀬名波団地への進入路の路上駐車について、防災面、地域住民への迷惑が生じており、その事について指導徹底をすべきと思うが。

		3．読谷リゾート内開発予定による儀間海岸への進入路について リゾート開発の時点で７ヶ所の進入路があると聞いた記憶があるが、儀間片江原の二本松と船着場への進入路が封鎖されている。本来、出入りが自由にできる場所だと地域住民の声があがっているが、当局の考えを伺いたい。 4．読谷村内の児童生徒の視力について 実態はどうなっているか。 5．サマースクールと幼稚園の延長保育についての状況はどうなっているか。 6．子どもの貧困支援について 対策、推進についての今後の取り組みはどのようになっているか。

平成２７年　第４４５回読谷村議会定例会一般質問

平成 27 年 12 月 15 日（火）

順序	質問者	質　問　事　項
6	新垣修幸	１．環太平洋連携協定（TPP）発効に伴う影響について ①本村・本県が影響を受けると思われる品目は ②品目ごとの対応策を伺う。 ２．使用済み小型家電のリサイクルについて 携帯電話、ポータブル音楽プレイヤー、小型ゲーム機、電卓及び付属品類等のリサイクルはできないか。 ３．植樹祭に植栽した樹木の維持管理について 植樹祭が始まって数十年が経過しましたが、これまでの維持管理を伺う。
7	津波古菊江	１．古堅南小学校、古堅中学校運動場の防塵（土、砂ぼこり）等の対策について ・以前より周辺住民から運動場の砂ぼこりについての苦情があるが、どのような対策を考えているのか伺う。 ２．人材バンク（生涯学習指導者）の活用について ①人材バンクの整備はどのようにされているか。(人材バンクの初年度登録人数とジャンル、直近の人数とジャンル) ②配布先と活用状況について伺う。 ３．視聴覚ライブラリーの活用状況について 中部市町村会で運営しているが、本村での活用状況と実績はどうなっているか。 ４．特定健診受診率について 目標達成の為の施策について伺う。 ５．比謝公園の整備事業について ①公園内に遊具の設置予定はあるか。 ②比謝公民館が災害時の避難場所として指定されているが、隣接する公園の活用についてはどのように考えているか。
8	山内政徳	１．村道残波線の草刈り、外灯の整備について この路線は、観光客が歩道を散策や自転車で利用する方が多く、レンタカーの往来もよく見受けられる。景観を良くする必要があると考えるが、当局の考えを伺う。 ２．県営波平団地のゴミ収集について 現在のステーション方式から個別棟毎の収集へ変更できないか。 ３．読谷郵便局駐車場前の車両の混雑について。 交通渋滞の対策が考えられないか ４．本村高齢者における認知症患者の行方不明者について ①これまでに行方不明者がいたか。 ②行方不明者を防ぐ対策はあるか。

9	仲眞朝雄	1．村民の早世率が高い件について ① 数字的推移はどうか。 ② 主な死亡原因は。 ③ 特定健診未受診者対策としての健康サポーターのメリットと今後は。 ④ サポーターの増員、未受診者との新たな接触方法等対策は考えているか。 2．教育について ①教員免許更新にかかる費用と時間の負担はどうなっているか。 ②教職員の安定確保に向けた今後の課題は。 ③喜名小学校以外の小学校校舎の老朽化の指摘があるが、建て替え、補修等の計画は。 ④「教育の日」が制定されたが、内容と取り組み等、その浸透についてどう考えるか。 ⑤教育委員会に指導主事が２名配置されているが、その職務分掌は。 ⑥文部科学省は「学校現場における業務改善のためのガイドライン」を公表し、学校現場の業務改善を積極的に支援するよう求めている。委員会の機能強化が必要と思われるが指導主事の増員を考えているか。
10	上地利枝子	1．読谷村地域振興交付金（各自治会）について 交付内容と査定方法 2．読谷村地域福祉計画の進捗状況について ①目標指標の設定に対する評価 ②地域の保健福祉人材の育成・支援について ③ボランティアの育成及び活用 ④コミュニティソーシャルワーカーの配置 ⑤コミュニティソーシャルワーカーの周知と活動支援 3．ひとり親家庭認可外保育施設利用料補助金について 来年度も継続支援の予定はあるのか伺います。 4．本村小学校の放課後の過ごし方について（９月定例会答弁を参考） ①みらい児童館 21 名（１％）ですが、これまでの活動状況 ②わんぱく広場 103 名（４％）について各公民館での活動状況 ③お家ですごしている児童 901 名（32％）についてどういう状況なのか。 ④その他 51 名（２％）のすごし方についてどういう状況なのか。 5．地域支援事業の内容について ①地域コーディネーターの配置について ②協議体の設置についてはどのように考えているか。 ③それ以外の事業の取り組みは。 6．村内各小中学校への冷水機、製氷機設置状況と維持管理について ①小学校・中学校の冷水機・製氷機の設置状況を伺います。 ②設置された冷水機・製氷機の維持管理の主体（学校・ＰＴＡ等）はどのようになっていますか。

平成２７年　第４４５回読谷村議会定例会一般質問

平成 27 年 12 月 16 日（水）

順序	質問者	質　問　事　項
11	山城 正輝	１．座喜味３班、２８７番地當山氏西側から座喜味２８３番地知名氏東側までの里道を管理、復元すべきことについて ①昭和３０年代まではジョーガーへの水汲み道、城原への農道として使用されていたという現況をどう認識しているか。 ②傾斜地で国頭マージ質でもあり、周辺個人有地との関わりも大きい。早急に対応すべきと考えるがどうか。 ２．小中学生就学援助金支給を全県受給率まで引き上げるべきことについて ①村の２０１３年度受給率（沖縄タイムス 10/7 付）は、11.67％で県平均 19.65％に及ばない。この理由は何と考えているか。 ②村の認定率はいくらか。 ③子ども達の学習環境を守る権利を保障するものとして、更に努力し受給率を引き上げるべきではないか。 ３．日本生活協同組合連合会と「地域見守り」協定を締結し地域コミュニティを向上させるべきことについて ①生協連合会が自治体などと結んでいる「地域見守り協定」とはどのようなものか。 ②県内で何自治体が締結しているか。 ③村としても締結すべきと考えるがどうか。 ４．役場臨時職員等の産休、育休保障を更に強化すべきことについて ①県内マスコミ（沖縄タイムス 11/25 付）の報道によると、村は特別職、非常勤職員の産休以外は未整備になっているが、現状をどう認識しているか。 ②女性労働者の「出産」「子育て」の権利を保障するために早急に対策すべきではないか。 ５．住宅リフォーム助成制度の申請状況について ①制度についての問い合わせは何件あったか。 ②申請用紙を預かっていったのは何件あったか。 ③申請件数は何件あったか。 ④事業終了、進行中は何件か。 ⑤対応有資格業者は何件か。そのうち事業対応業者は何件か。 ⑥制度・事業等の説明会は何回、どのように行っているか。 ６．米軍基地再編交付金受け入れへの方針転換を取り消すべきことについて ①米軍基地再編交付金とはどういうものか。（目的、金額、財源、対象事業等） ②これまで受け入れを拒否してきた理由、年度（期間）、金額等はどうなっているか。 ③今回受け入れることになった方針転換の理由は何か。 ④新米軍施設を容認することになると思うが、これまでにも容認したことがあったか。

		⑤今後の米軍基地反対の取り組み（戦い）はどうなるか。受け入れを取り消すべきではないか。
12	伊佐 眞武	１．比謝川の「堰」ついて 沖縄県の関係課では、現在どの様な検討がなされているのか伺います。 ２．県道１６号線の道路照明灯について 本路線は、夜間の車の運転の時、歩行者が見えにくい状況があります。 交通安全上、道路照明灯が更に必要と考えますが、どうでしょうか。 ３．本村の防犯灯設置計画について 防犯灯設置計画の概要と予算規模はどれ位になるか伺います。 ４．生活道路整備事業予算について 生活道路整備予算は毎年500万円程度で推移していますが、村民の生活道路整備のニーズに追いつかれないのが現状と思われます。 今後、予算措置はどの様に検討されているのか伺います。
13	新城 昭彦	１．読谷中学校周辺の防犯灯について ①中央残波線、楚辺座喜味線、親志、喜名地域の通学路についてどのように考えるか。 ②児童生徒の安心･安全を考えると早急な防犯灯の設置が必要と考えるが。 ③次年度予算で防犯灯の設置は検討されているか。 ④一括交付金活用での防犯灯の設置は出来ないか。 ２．県道１２号線の波平交差点と波平～座喜味城線の交通安全対策は ①昨年９月の定例議会で一般質問をした波平～座喜味城線の児童生徒の通学路の安全対策は検討されたか。 ②東門交差点の信号機設置はいつごろか。 ③この道路は坂になっていてスピードを出して来る車が多く、横断歩道を渡る時、危険を感じる。対策は考えられないか。 ３．村道残波線と残波岬公園について ①村道残波線の御菓子御殿付近から残波灯台までの村道沿いの草や枯れたモクマオの木等の撤去はできないか。 ②公園内の枯れた松の木は何本くらいあるか。 ③しおさいの森の植樹祭で村民が植樹した木の管理は。 ④公園のバスケットコート内に設置されていた小学生用のバスケットリングが撤去されているがなぜか。 ４．波平前島入口の交差点について ①交差点が以前より通りにくく右折や左折など危険を感じると地域からの声がある。地域への事前の説明等はされたか。 ②特に左折がスムーズに行けない、交差点での対向車が危険と感じる交差点の改良は出来ないか。
14	神谷 嘉栄	１．学校内における安全対策について伺う。 渡慶次小学校の校舎南側端、図書館の窓側から運動場へと通じる階段の段差に違いがあり、危険であるがどう考えるか。

		２．農業の振興策について伺う。 ①現在、読谷村の６次産業化の取り組みについて説明を求める。 ②読谷村の農業生産法人は何件か。また、直売店を経営している農業生産法人は何件か。 ③農業生産法人の生産品目及び加工品目を伺う。 ３．役場駐車場の夜間の安全性について伺う。 文化センターでは、日頃 夜間を問わず生涯学習の活動が盛んだと思われる。利用者にとって夜間は役場庁舎前の駐車場に外灯が点いてなく支障をきたしているがどう考えるか。
15	城　間　勇	１．（仮称）読谷村新火葬場建設について ①恩納村山田区への説明会の日時、場所、人数内容等についてお伺い致します。 ②山田区より５項目明記している意見書が読谷村に伝えられておりますが、新火葬場建設に村民の衛生や福祉向上のために期待している村民の皆さんから心配の声もありますが、今後の対応策についてお伺い致します。 ２．　伊良皆大湾排水路改修工事（ボックスカルバート改修工事）の進捗状況について ３．　古堅中学校運動場よりの県営比謝団地周辺への土埃対策について ４．村道大木～比謝線へのガードレール等の設置について 村道大木～比謝線の県営比謝団地南側から大木１６番地長浜さん宅の東側間の村道は、古堅小学校や古堅南小学校、古堅中学校、読谷高校の児童生徒の皆さんが通学路として利用しております。交通量が多い道路で片側にガードレール等を設置して歩道の確保が必要と思いますが。

平成２７年　第４４５回読谷村議会定例会一般質問

平成 27 年 12 月 17 日（木）

順序	質問者	質　問　事　項
16	與那覇 徳雄	１．診療所について ①今年度、新しい医師２名体制で診療を行っているが、平成 24 年度上半期と比較して診療報酬の実績はどうなっているか。 ②往診に取り組んでいるが４月～10 月（上半期）の在宅看護数と月別の往診実績はどうなっているか。 ③「在宅支援診療所」の大型看板を設置し、村民にアピールするとのことだったが取り組みはどうなっているか。 ④今年度、医師が地域に出向き講演等を行った実績があるか。 ２．児童虐待について ①村内小中学校の児童で虐待（ネグレクト）されていると思われる児童は何名か。 ②児童虐待（ネグレクト）で登校できない児童に対する学校の支援（取り組み）はどうなっているか。 ③児童虐待（ネグレクト）の保護者に対する対策と支援は、どの様に取り組んでいるか。 ④要保護、準要保護世帯数はいくらか。また村全体の何％を占めているか。 ⑤平成 25 年以降、児童相談所に報告等を行ったこともあるか。 ３．文化財の保全と保護について ①「読谷村文化財めぐり」55 ヵ所の内、24 ヵ所の文化財に説明板が設置されているとのことでしたが、その後の設置状況はどうなっているか。 ②戦争遺跡文化財の指定は現在いくつあるか。今後、指定を検討している文化財もあるか。 ③今年の８月中旬の集中豪雨により、波平チビチリガマ川沿いの石積が一部壊れている。早急な対策工事が求められるが、どうように考えているか。 ④座喜味城跡の地すべりした場所の修復はどうなっているか。進捗状況の説明を求める。 ４．「朝のあいさつ運動」について ①「朝のあいさつ運動」はいつから開始したか。趣旨はどういったものか。 ②校門前で「朝のあいさつ運動」を行っている学校はいくつあるか。
17	國吉 雅和	１．戦後 70 年を振り返りこれからの村づくりについて （年次は 1950 年度、1972 年度、2014 年度の数値） ①人口・世帯数と自治体（字）加入率。 ②一般会計予算と特別会計予算の推移。 ③自主財源の推移。 ④起債残高額の推移。 ⑤2025 年までに予想されるハード事業の名称、総事業費及び事業費財源。また、新規ソフト事業についても同じく求める。

		2．教職員の職場環境について ①新人事評価制度の目的と内容を問う。 ②沖縄県の病気休職者の発生割合は 8 年連続深刻な状況とあるが、村の状況を問う。 3．村民健康づくりについて ①第２期の特定健診等実施計画の（平成 25 年度~平成 29 年度）の中間年です、目標達成に向けての取り組み状況と評価を問う。 ②最終目標値である平成29年度の60%達成に向けどの様に取り組むか問う。 4．ふるさと納税について これまでふるさと納税で多くの議員より問題提起があり、行政当局も趣旨に沿った取り組みに苦慮している様子が窺われる。 そこで次の提案を問う。 ・ふるさと納税に対し、村内使用限定のクーポン券を贈呈（クーポン券は使用済みのプレミアム商品券を再利用する）。 尚、これまで本村への１件当たりの寄付金額は約７万円（年間 113 万円）ですので、３万円のお返しでふるさと納税件数 28 件を達成すると同額になる。